

2019年8月1日

当院に、過去に通院・入院された患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] ポーラーマップを用いて正常心筋へのFDG集積と心臓サルコイドーシスのFDG集積パターンを調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] (氏名) 則兼敬志 (所属) 放射線医学 (職名) 学内講師

[研究の目的]

FDG(ブドウ糖を基にした検査薬)の心臓への生理的集積と病的集積のパターンを比較検討し、FDG PET/CT(全身のブドウ糖代謝を画像化する検査)での心臓疾患の診断向上に役立てるため

尚、ポーラーマップとは、心尖部(心臓の先端)を円の中心に、心基部(心臓の根本側)を円の外側になるように心臓を1つの円として表示する方法で、一目で心臓全体を把握することができるようになっているものです。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年3月1日から2019年5月31日の間に、当院でFDG PET/CT検査を施行した方

心臓サルコイドーシスで2011年8月1日から2019年5月31日の間に、当院でFDG PET/CT検査を施行した方

○利用する診療情報

年齢、性別、既往歴、PET/CT検査結果

[外部への診療情報の提供]

外部に診療情報等は提供しません

[外部からの検体・診療情報の提供]

外部から診療情報等の提供はありません

[研究組織]

香川大学医学部放射線医学講座

[研究代表者]

香川大学医学部放射線医学講座 則兼敬志

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部放射線医学講座 担当医師 則兼敬志

電話 087-898-5111

FAX 087-891-2220